



みえな
い、
かな
わな
ん



こおら魔理沙
居るんでしょ!

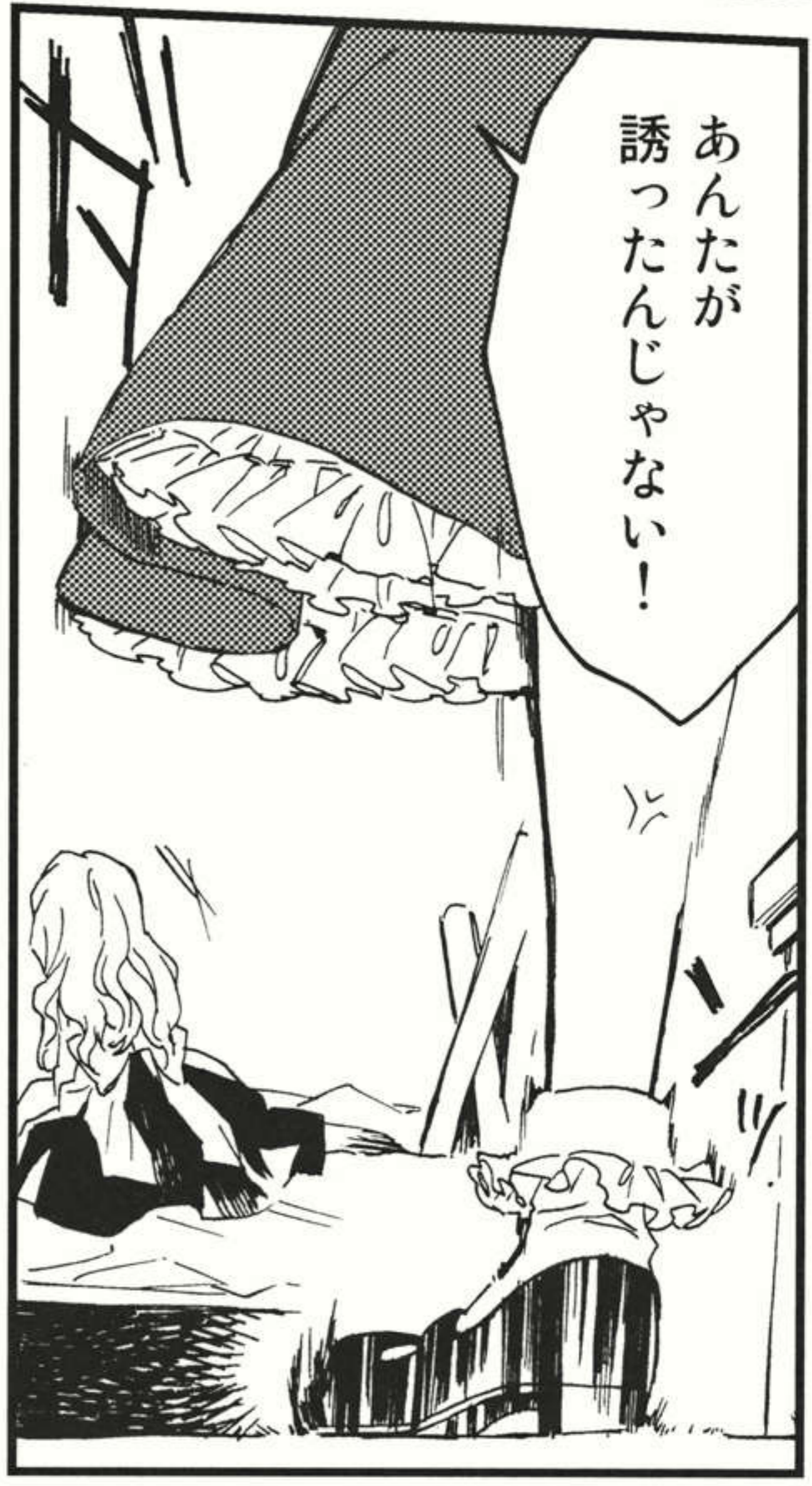
昨日はよくも
約束すっぽかして
くれたわね!



霊夢か!?
ああ助かった



霊夢



あんたが
誘ったんじゃない!



霊夢

ちよっと
ちよっと



霊夢



助かったよ

じゃないわよ

そんなところで
うづくまって
何をしてんのよ



なに
してんのよ

霊夢
困ったこと
になった



目が見えなく
なったんだ

私

…だから昨日は
来られなかったと

そゆこと

はあ
まあ
いいけどね

約束を残したまま
数日現れなかったのに
とうとうその約束にも
現れないから
何事かと思っちゃった

例えば
あなたの薬品を調合して
中毒死か…

心配して
くれちゃった？

ばか

いやまあ
心配の事態なんだがな…

魔理沙ちゃん
失明の危機！
ってシャレにならないぜ

ねえ

ん？

魔理沙

あんた
臭いわよ

え？



あ——も——！

こんなに頭垢と埃まみれで一体何をしていたのよ！

け、研究に没頭しすぎて

集中するのはいいけど

風呂に入るのを忘れる癖どうかしなさいよ！

おぼおぼ

あっ自分で脱ぐから



部屋は勝手に片付けるから

はやくさっぱりしてきなさい！

は



ガタガタ

れいむ…

なんにも見えなくて何もできない…

は





貸しなさい

んえ

んえ

.....

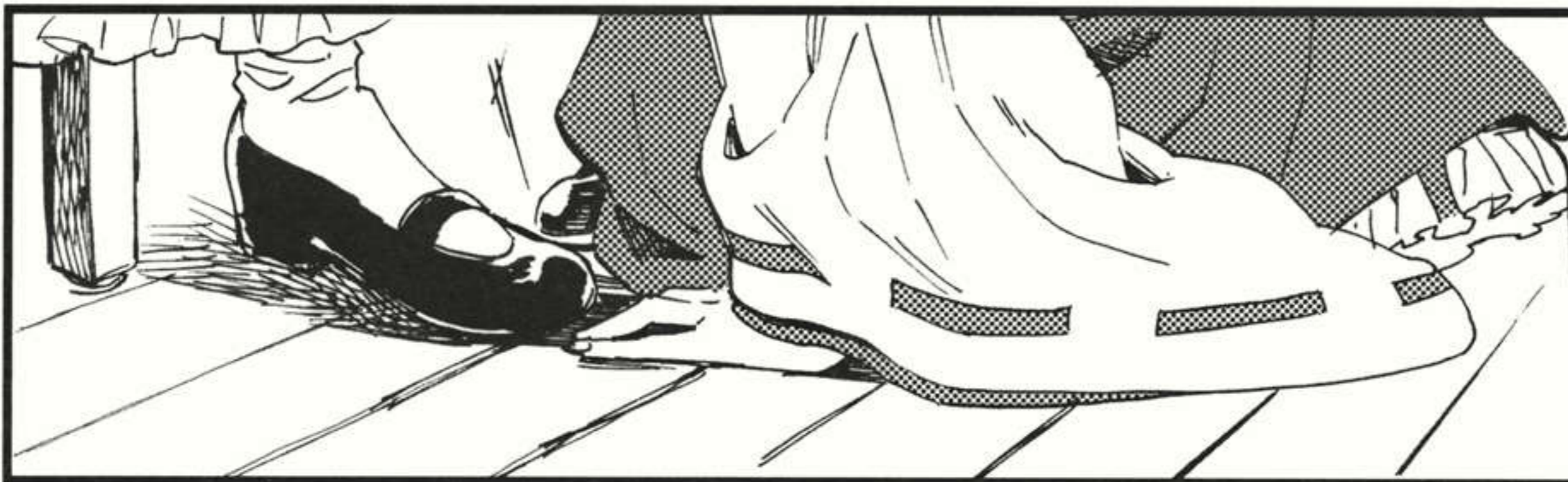


ずっとこのまま
だったら
どうしような



なんだか妙な気分にな
ってくるな

あっそ



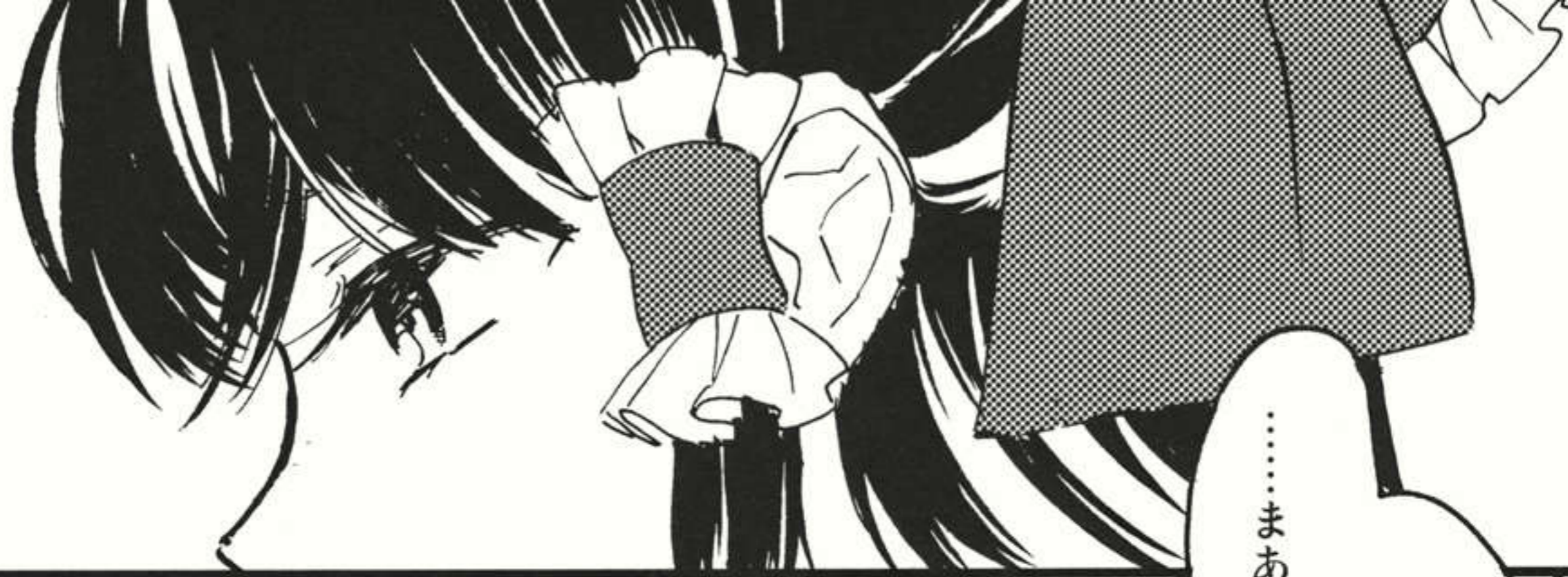
……その時は私が
面倒みてやるわよ



……本気で
言ってる？



一緒に住んで
あなたの世話をしながら
細々と暮らして行ってやるわ



……まあ
きつと
そんな事には
ならないわ



魔理沙も
ずっとこのままで
居るつもりないんでしょ



そりやもちろん
このままで居るつもり
ないけどさ

原因もまだ
わかんないもん



なあ 霊夢



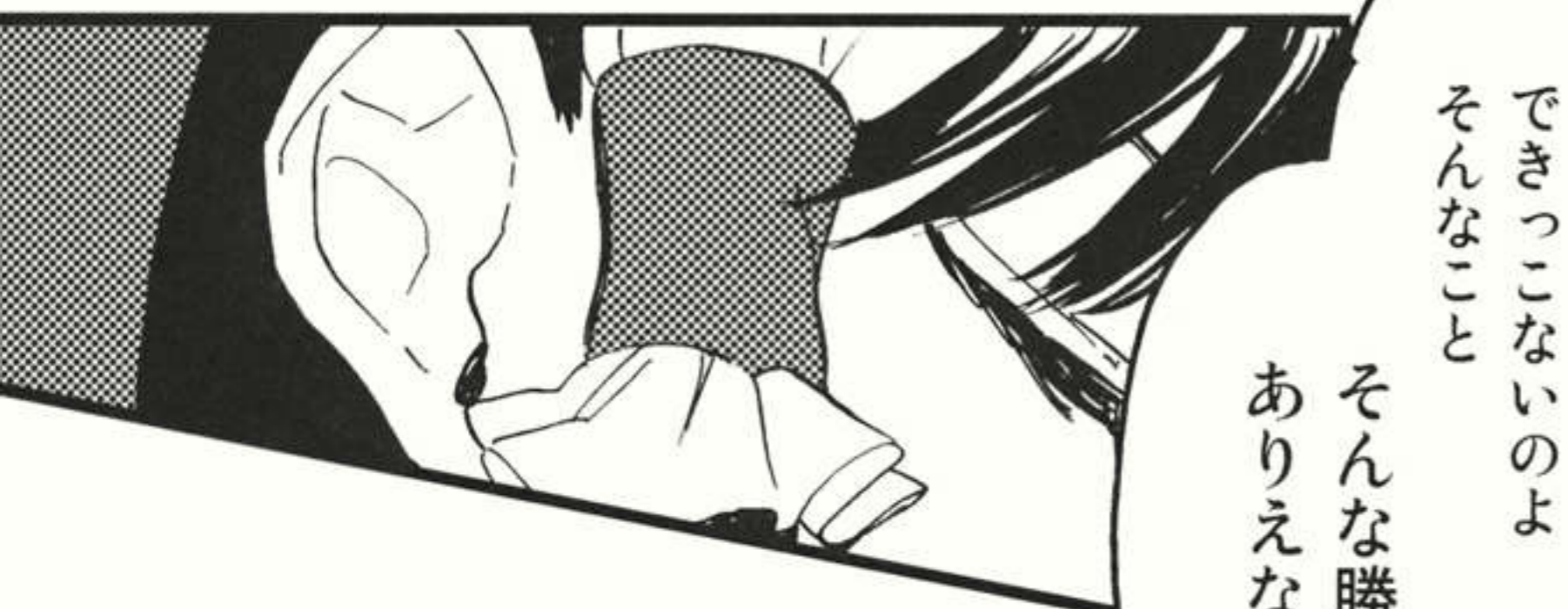
本当に

ずっとこのまま
だったら



……そんな
らしくないこと
言う魔理沙は嫌よ

はは
つれねー

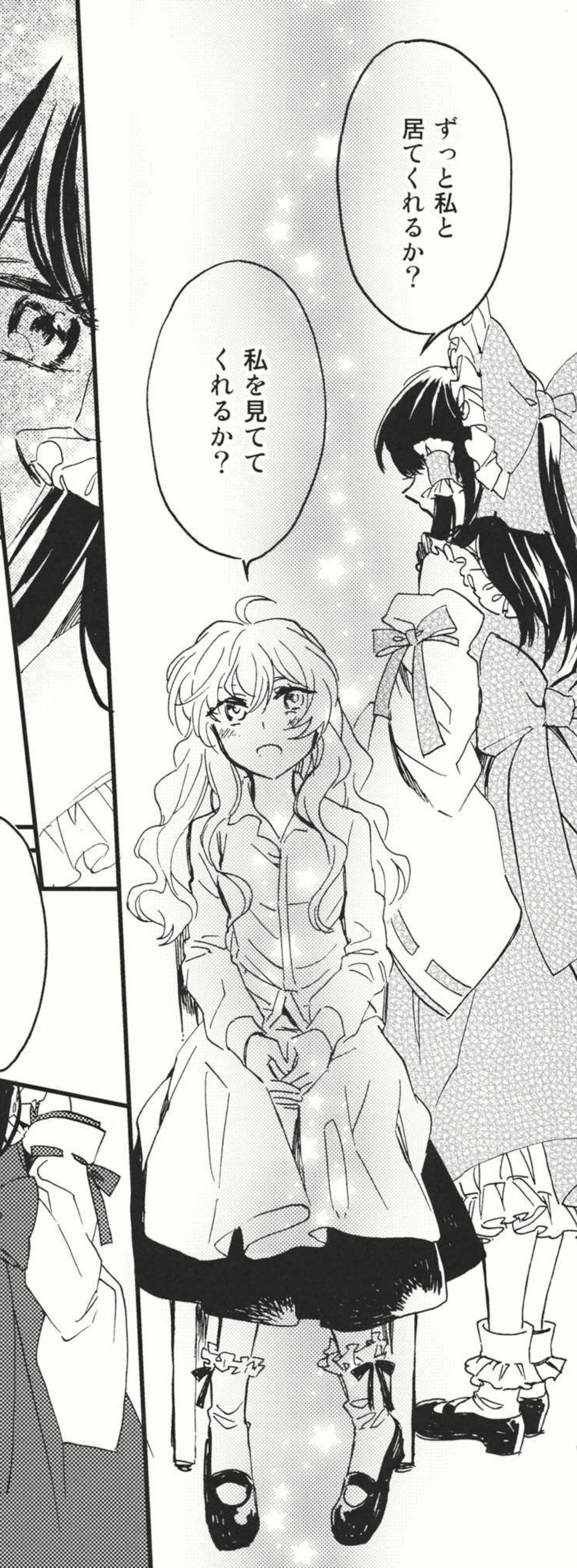


できっこないのよ
そんなこと

そんな勝手
ありえないわ



……
なあでも



ずっと私と
居てくれるか？

私を見てて
くれるか？

お前だって
らしくないこと
言うんだもの

ううん
言葉だけでなくて

ずっとそばに
居たいってのは
弱音なんかじゃないよ

お前が献身的に
世話してくれるなんて
って思ったらさ

……わかってるわよ



ん



手探りなのに
よくやるわ



されるが俣だな



なんでかな
視えてるときより
おまえが
よくみえる気がする



それどころか
視えてるときは
こんな勇氣
出ないのにな

お前も
私も



魔理沙

この鏡は何？

鏡？

ああ
あれかな

里で見つけたんだが
お前にあげようかと
思ったやっだ



可愛いだろう
桜柄で



うん

なんでも
いわく付きの代物で

持ち主の女の人は
とある権力者の
奥さんでな

鏡は惚れてしまった
若い男に密に
もらったもので
大層気に入ってたらしい



それからも周りを顧みず
恋に溺れてしまったが

それを知って
旦那さんは
もちろん激怒

罰を受けて
その折りに
目をつぶされて
しまったんだと



その男も殺されてしまい
お気に入りの鏡さえも
使うことができず

死ぬまで
孤独に生きて

その恨みがこもった
呪いのアイテムだと…



あ





気軽に
呪われてるんじゃないわよ!!

第一呪われてるものを
贈り物に考えるとか
ばかじゃないの

眉唾だと
思ったんだよ!

よし
これで多分
呪い自体は…どう?



その奥さんも
ばかね



うん?

思うだけにしておけば
そんなことに
ならなかったんだわ



いんや
全然見えねえ

これは神社で
改めて供養するわ

うーん
もう少し待って
みましょうか

はじめから
止めておけば
よかったのよ
そんな恋

それでも
止めれないから
恋なんだろうよ

恋は盲目って
言うだろ

わかったようなこと
言うのね

わかるさ

私だって
どうしようもない
恋をしてる

想ったって
たとえ叶ったって

どうしようもない恋だ



それでも衝き動かすには
居られなかった



魔理沙…



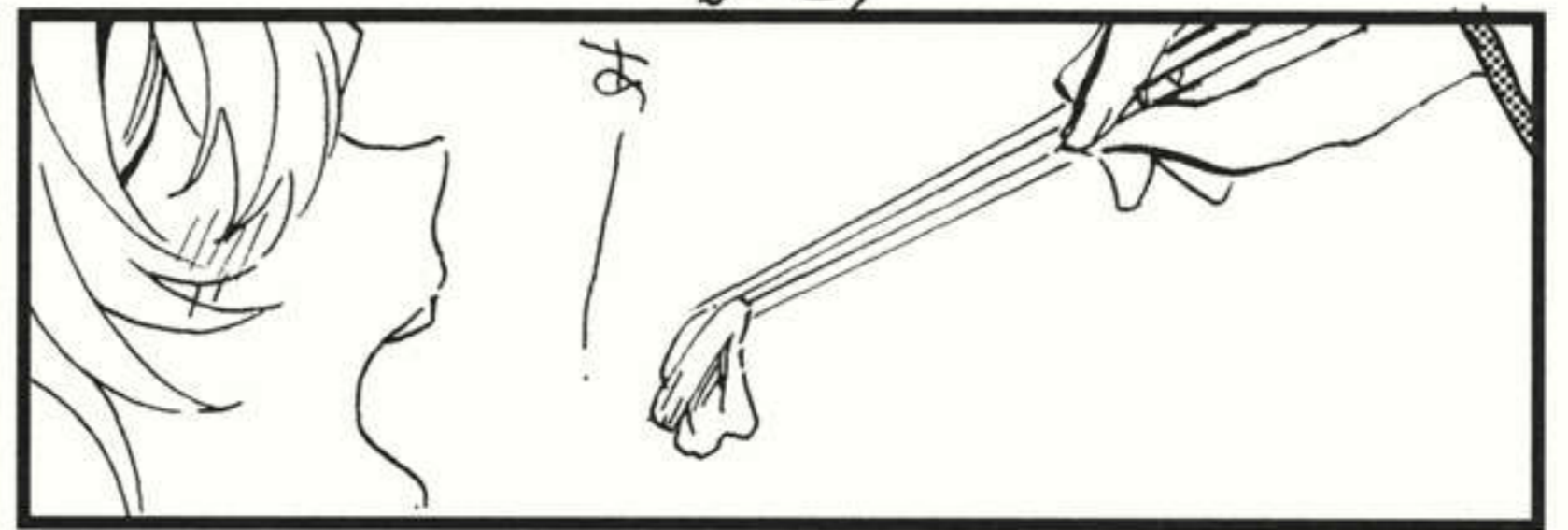
待ってて
何か作るわ

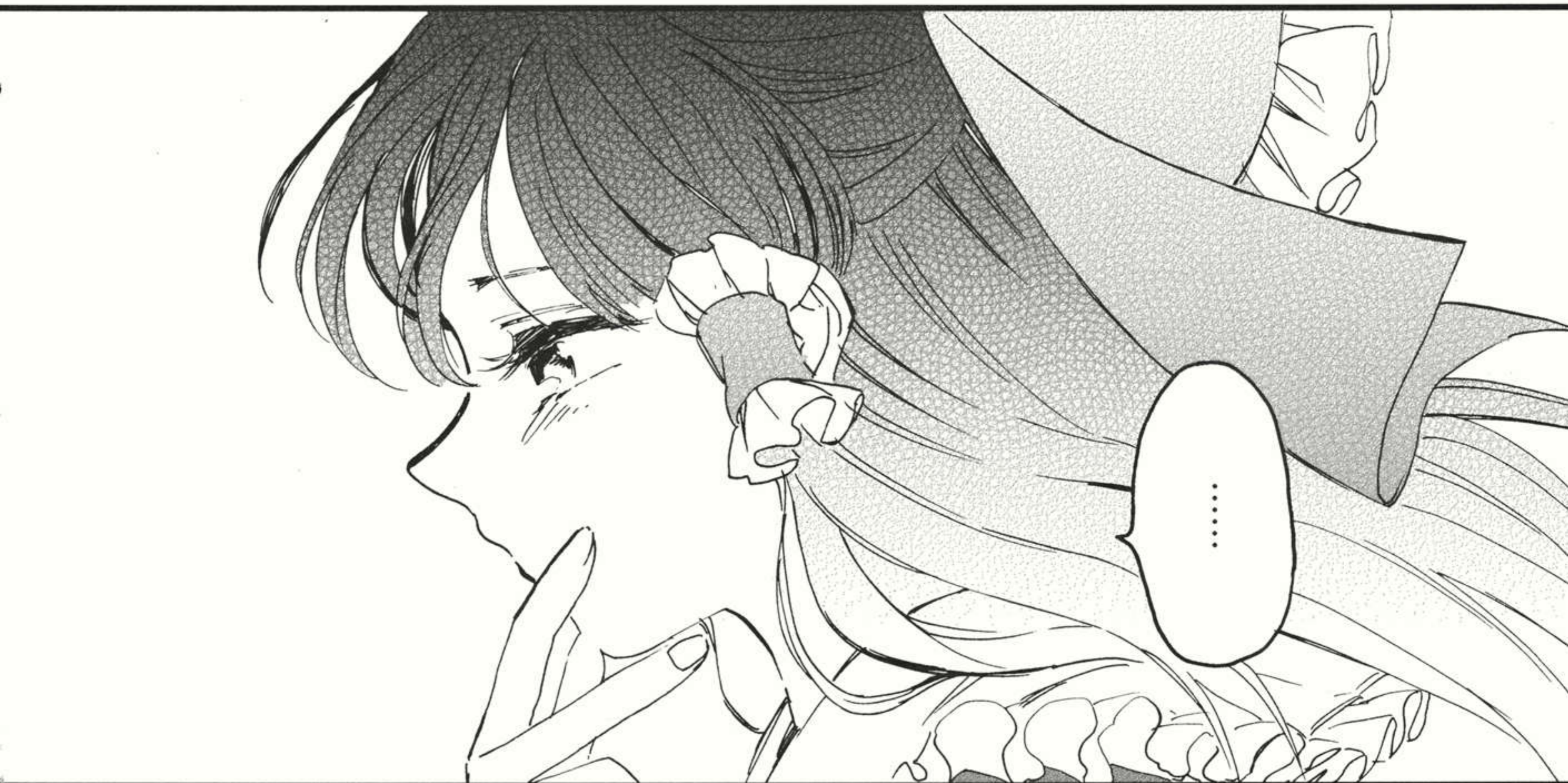


雰囲気
ぶちこわしよ



あは
実は見えないせいで
食事摂ってないんだって
ひっでー
マイミグ
あははは
料理も
俵ならん
わけだよ







みえない、かなわない

東方project fanbook13 原作:上海アリス幻楽団
霧雨魔理沙×博麗霊夢

発行
2014/10/12 初版 東方紅楼夢10

星屑ドルチェ/かやこ
<http://tandol.rejec.net/dolcezza/>
pixiv【280282】

印刷 株式会社プロス

※本書の無断複写、インターネットへのアップロード、二次利用などは著作権法で認められる例外を除き禁止します。

■秋をゆったり過ごしたかったかやこです。なんだかまた普段と毛色が違うような、いつも通りなようなそんな話でした。この本の前に薄暗い話をたんまり別ジャンルで描いて、よし、まりれい！アレを描くぞ！ってなったら暗い！暗いよ！…と憂鬱になってきたので、やっぱり紅楼夢はあまらぶい話を描こう。そうしよう！！(ここまでで紅楼夢開催2週間前)ということでこの話を描いたはずなのですが。見返してみるとやはり薄暗いじゃないか！！なんでだよ！！あまらぶ向いてないんでしょうか。あまらぶ描きたいです。

■この話を描くに至った動機は単に、「目が見えない魔理沙ちゃんが手探りで霊夢ちゃんにキスするのは萌える」ってだけの話でした。手探りはえちです。見えない分いつもより色々とすごいんです。呪い云々のところは即興のデタラメなので深く考えないでいただきたいのですが、また魔理沙ちゃんに酷い目に遭わせてしまったことはお詫び申し上げたい次第です。気軽に視力を奪わないで下さい…すみません…も、元に戻したんで…。でも本人ら全く焦ってないんで、一時的なものだろうって彼女らにばれてた気がします。



mienai.kanawanai
hoshikuzdolce / kayako
toho project fanbook 13
Kirisame Marisa x Hakurei Reimu.

